



今月の話題：33号ではAIの話題を取り上げた。今号ではIoTをとり上げたい。すべての物がインターネットでつながるというのである。そのような仕掛けに強い一人暮らしの知り合いによれば、暗い部屋に戻った時、「ただいま」と誰ともなく声をかけるとパッと部屋が明るくなるのだそうだ。WiFiを通じた指示、様々なセンサーや音声認識装置が身の回りの「もの」を制御する様になっているのに驚くが、電力が切れた時を考えると恐ろしさを感じず。取敢えず、ソーラー発電のスマホ充電器を買うことにしたが。(伊藤誠三)

□ 本部便り：(金森捷三郎 記)

・第3回拡大理事会が5月11日(木)18:00から開催されます。各部会からの資料はお急ぎご提出ください。5月1日、2日は、連休の谷間のため事務所は休みです。急な御用は金森事務局長までお願いいたします。

○次回拡大理事会：5月11日(木)18:00～

□ 建築部会：(岡本直 記)

- ・4月建築部会(19日)の主な事項報告です。
- ①東京都から例年9月に開催されているマンション耐震セミナーについて今年も協力要請があり、4/19に担当部署と打合せを行った。本年は9月9日(土)に開催予定となり、次回打合せ(6/21)時に講演の具体的な内容を決定することになった。
 - ②文京区建築指導課との意見交換会を今年度も引き続き、定期的に開催することになり、今回は5/26の予定となっている。今年度は耐震関係のほか、空家問題等も新たに検討課題に加わるようになった。
 - ③(公財)建築技術教育普及センターの調査・研究助成(締切り日は4/28)に応募すべく準備を進めている。
 - ④サーツに相談があった、耐震診断の案件について1件が診断を終了でき、他の1件は5月末の納期に合わせ診断中である。また、昨年の東京都マンション耐震セミナー時に相談のあった案件についても、実際の診断に進む意向かどうかについてヒアリングを行っている。耐震診断の推進を図るため、4月から建築部会の企画WGの一環として部会の1時間前に耐震SWGを開催し、関連の情報交換や整理にあてることになった。
 - ⑤大場明夫氏からBIMを活用した耐震補強イメージの作画事例の紹介と、BIM活用における体験談をお聞きした。

○次回建築部会5月17日(水)17:30～19:00

□ 戸建住宅部会：(阿部市郎 記)

・今月は特記事項はありません。

○次回部会予定：5月9日(火)18:00～

□ 集合住宅部会：(小畑晴治 記)

・「中層階段室住棟用昇降装置の研究開発」は、8回にわたる研究委員会の成果がまとまりました。この研究成果を今後どう生かして次に進むべきなのかが、大きな課題になっています。高度経済成長期の郊外団地の大半を占める「中層階段室住宅」が、十分な耐震性や構造躯体寿命を残したまま、空き家になる恐れが出ています。政策提言に繋がる提案の必要性を感じています。

・第2稲毛ハイツの管理組合の「団地の再生のあり方」に関する勉強会は昨年5月からこの4月まで、5クール×各3日間のワークショップを終えました。この管理組

合の熱意には圧倒される想いです。サーツ集合住宅部会での「居住者の自覚の問題や、将来に向けた生活ビジョン」についてまで議論を始めようとしている状況は、こちら側が学ぶべきと感じることが多々ありました。

○次回部会予定5月19日(木)18:00～

□ マンション管理組合支援事業部：(丸山和郎 記)

- ・4月度、マンション管理組合支援事業受託進展状況
- 1) 今期契約済4件(①豊玉北, ②豊玉北その2, ③大森, ④東久留米市)は先月に同じ。
 - 2) 上半期、引合6件(⑤柏市, 改修設計・業者選定補助 ⑥草加市谷塚, 長期修繕計画・個別顧問 ⑦足立区浮間, 診断調査 ⑧文京区本駒込, 長期修繕計画 ⑨中野区, 建物診断・耐震診断 ⑩豊島区駒込, 賃貸M, 建物調査～改修設計)も先月に同じ。

3) 4月度の新規引合1件(⑪鶴沼, 頻度別コンサル)

PM部員各位の協力を期待しています。

○次回部会予定：6月1日(木)16:00～18:00(5月度部会は休会)定例の部会議事のほか、次回寺子屋(6月15日)への参加案内及び東京都マンション施策推進会議の報告(4月26日)があります。

また、同日、18:00～集合住宅部会が開催されますので皆さん振るってご参加ください。

◇5月19日開催、サーツ寺子屋「民泊と増える空き家との問題点」4/26現在、受講申し込み数は5で、寂しい限りです。皆さんの受講を期待しています。

□ 建築技術誌5月号(4月17日発売)サーツ欄掲載記事

- ・菊池 清：T病院増築
- ・金森捷三郎：建築技術支援協会平成29年度総会報告
- ・連載中の「建築の喜怒哀楽」は7月号で終了し、8月号から「建築古今東西」の連載が開始される予定。

□ 短信：・4/5(水)15:00より水曜サロンが開かれ、各部会から8名参加。最近の新聞記事などから「健康とはたらき、文化と歴史、原発、耐震等をテーマに語り合いました。18:00から松村秀一先生も参加され、建築技術普及センターへの研究事業助成申請、サーツの活動活性化、新会員増強等を主なテーマに話し合いました。出席者も17名に増え、満席の盛況でした。

・サロンでの協議の成果を受け、小畑、岡本、泉、安部の4氏で申請テーマを検討、「郊外集合住宅団地における子育て世帯の居住ニーズ・住宅選択条件の調査」、「既存マンションの大地震に対する安全・安心について、建築技術者に望まれる知識と役割に関する調査・研究」の2テーマを取り上げ、4/27に申請提出した。

□ 余滴：花の雲見下ろす山の賑やかさ 捷三郎